

# 令和6年度当初予算 概要

令和6年2月  
環境局

## 1 令和6年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算案(A)	令和5年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	36,460	21,405	15,055

※職員給与費を除く

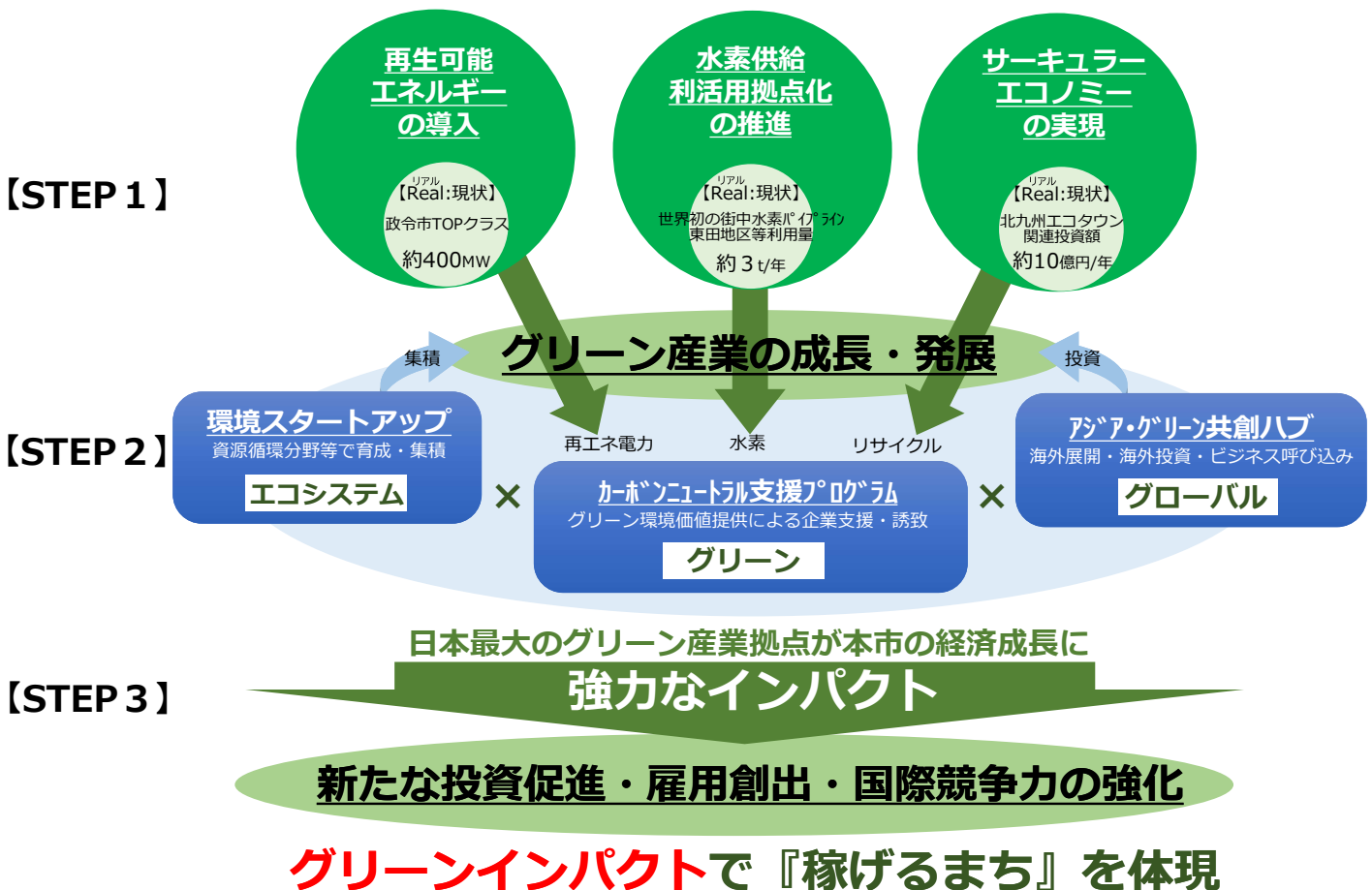
# 北九州グリーンインパクト(政策パッケージ)

## 背景・目的

- 北九州市において「環境」はアイデンティティであり、全国に先駆けて多くの政策を展開。
- 市内では政令市トップクラスの再生可能エネルギーや国内最大級のリサイクル産業などグリーン産業が集積。また、大規模洋上風力発電の建設や水素拠点化の動きが加速しており、本市の強みとして『Real (現場・実物)』が存在。
- 環境と経済の好循環によるゼロカーボンシティの実現を目指すとともに、日本最大のグリーン産業の総合拠点化が、本市の経済成長に強力なインパクトを与えることで、新たな投資促進・雇用創出・競争力強化に繋げ、『稼げるまち』の実現に貢献。



## 北九州グリーンインパクトの全体像



【STEP 1】	【STEP 2】	【STEP 3】
<p><b>グリーン産業の成長・発展</b></p> <p>洋上風力、水素、リサイクルなど グリーン産業の成長・発展</p>	<p><b>グリーン×グローバル×エコシステム</b></p> <p>環境スタートアップの集積や、既存企業群等への環境価値の提供及び、グローバル展開等を通じたグリーン産業の更なる成長・発展</p>	<p><b>グリーンインパクトで『稼げるまち』</b></p> <p>日本最大のグリーン産業拠点として国内外から大きな投資を呼び込み、成長し続けるまちの実現</p>

# アジア・グリーン共創ハブ推進事業

## 背景・目的

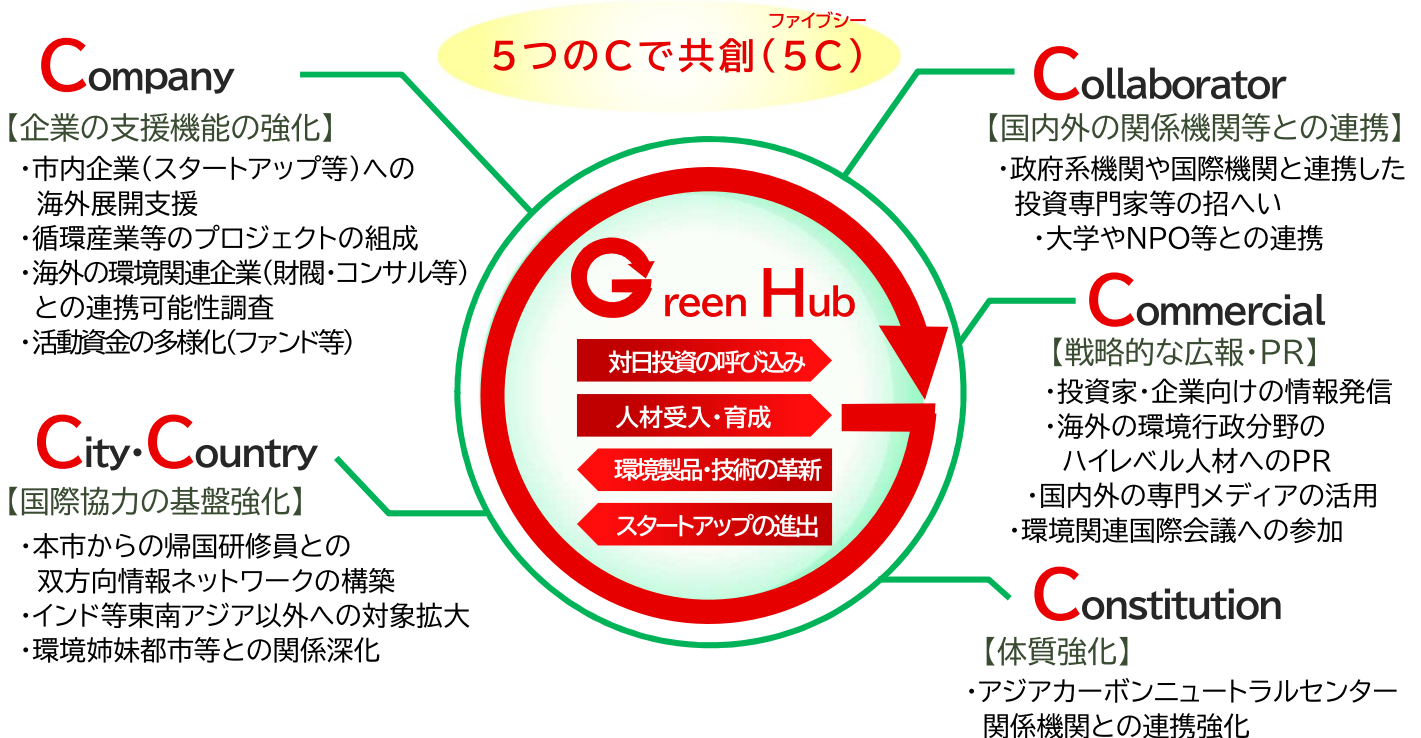
- 北九州市はこれまで、アジアなど海外の都市に対し、市に蓄積された技術やノウハウを輸出し、アジアの脱炭素化に貢献してきた。
- 今後、新たに海外現地企業や国内外の投資家と双方向のネットワークを構築し、北九州市が環境国際協力や環境国際ビジネスの**“結節点（ハブ）”**となる**「環境国際ビジネスの拠点化」**を目指し、**「稼げるまち」の実現に貢献する**。
- 具体的には、国内外の環境関連企業、投資家、留学生等とビジネス面で接点を強化し、技術・製品・サービスの輸出や企業の海外進出にとどまらず、対日投資の呼び込み、スタートアップの支援等を含めた取組を展開する。

アジアカーボンニュートラルセンター  
(平成22年6月開設)



## 取組内容

～“ローカル”な支援から世界をつなぐ“ハブ”へ～



【STEP 1】

企業×関係機関×都市  
+  
戦略広報×体質強化  
国内外の企業や関係機関等との共創により、新たなビジネス機会を創出・増幅

【STEP 2】

環境国際ビジネスの拠点形成  
人材の受け入れ、環境製品・技術の革新、対日投資の呼び込み、スタートアップの進出等を通じ、環境国際ビジネスの拠点を形成

【STEP 3】

環境国際ビジネスで  
「稼げるまち」の実現  
国内外から「環境国際ビジネスを展開するなら北九州市」と評価されるまちを実現

### 3 主な事業

#### 「稼げるまち」の実現

●稼げる「産業」をつくる 合計 951百万円

(1)「北九州グリーンインパクト」関連事業 合計 918百万円

新規 ・環境スタートアップ集積促進事業 7百万円

新規 ・サーキュラーエコノミー基盤形成促進関連事業 88百万円

拡充 ・水素拠点化推進事業 51百万円

新規 ・カーボンニュートラル支援プログラム 4百万円

拡充 ・再エネ普及推進関連事業 768百万円

環境と経済の好循環によるグリーン成長を先導する世界のリーディング都市を目指し、風力発電、水素などの供給・利活用拠点化、社会課題に対応した新たなリサイクル事業の創出など、グリーン産業の更なる発展を図るとともに、再エネ電力など様々な環境価値の企業への提供による国際競争力の強化や、環境分野で新たな挑戦を目指す企業の集積を図る「北九州グリーンインパクト」を推進。

(2)「環境国際ビジネスの拠点化」の推進

新規 ・アジア・グリーン共創ハブ推進事業 33百万円

環境国際協力や環境国際ビジネスの結節点となる「アジア・グリーン共創ハブ」を目指すため、国内外の環境関連企業、投資家、留学生等とビジネス面で接点を強化し、企業の技術・製品・サービスの輸出に加え、対日投資を含めた取組を展開。

#### 「彩りあるまち」の実現

●彩りある「空間」をつくる 合計 7百万円

新規 ・ネイチャーポジティブ発信事業 5百万円

新規 ・美しいまちづくり Re▶トライ プロジェクト 2百万円

北九州の豊かな自然環境の情報発信や保全を通じて、生物多様性の回復を目指す「ネイチャーポジティブ」に取り組むとともに、集中的なまち美化対策の実施等により、人や企業が集まりたくなる「まち」の実現に貢献。

#### 「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える 合計 23,342百万円

拡充 ・新日明工場建設事業 19,322百万円

拡充 ・新門司工場基幹的設備改良事業 2,562百万円

拡充 ・本城資源化センター整備事業 1,458百万円

市内のごみを適正かつ安定的に処理するため、廃棄物処理施設の更新及び設備の改良を行い、大規模災害への対応、温室効果ガスの削減、広域処理等を実施。

掲載している事業に関するお問い合わせ先一覧（環境局）

事業名	担当課名	電話番号
「北九州グリーンインパクト」関連事業		
環境スタートアップ集積促進事業	環境イノベーション支援課	093-582-2630
サーキュラーエコノミー基盤形成促進関連事業	環境イノベーション支援課 産業廃棄物対策課	093-582-2630 093-582-2177
水素拠点化推進事業	グリーン成長推進課	093-582-2286
カーボンニュートラル支援プログラム	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
再エネ普及推進関連事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
「環境国際ビジネスの拠点化」の推進		
アジア・グリーン共創ハブ推進事業	環境国際戦略課	093-662-4020
ネイチャーポジティブ発信事業	環境監視課	093-582-2290
美しいまちづくり Re▶トライ プロジェクト	業務課	093-582-2180
新日明工場建設事業	施設課	093-582-2184
新門司工場基幹的設備改良事業	施設課	093-582-2184
本城資源化センター整備事業	施設課	093-582-2184